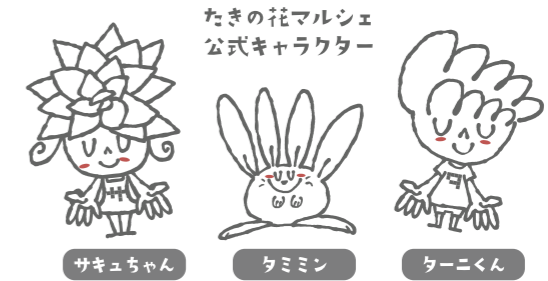




真駒内滝野霊園では、園内で育てたお花や供養に使用したお花を活用するサステナブルな取組みを実施しています。
たきの花マルシェで育てたダリアを一例としてご紹介いたします。

私たちが
しょうかいします！



※ 多肉植物から生まれました。

育てる



ダリアは日当たりと風通しが良いところに植えます。背が高く枝も茂るので、倒れないよう支柱でしっかりと支えてあげます。秋には球根を掘り上げて越冬します。



観賞する



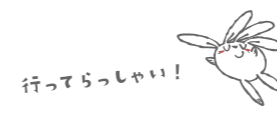
ダリアの花言葉は「華麗」「優美」「気品」など。たきの花マルシェのダリアは、お盆頃から秋彼岸過ぎまでご覧いただけます。



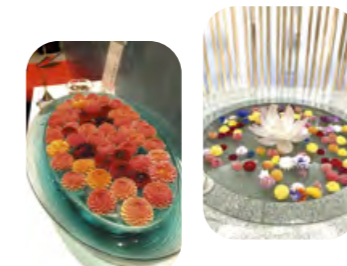
販売する



お花は霜が降りる前にカットしなければなりません。そこで、まだ綺麗なお花をできるだけ安価でご提供し、各ご家庭やお墓の供花として旅立ちます。



供養する



残ったお花は、「花供養」として滝野霊園に眠る御霊の供養に使用します。写真は管理事務所の花手水(左)と頭大仏御廟の水盤(右)にお花を浮かべた時の様子です。



土になる



役目を終えたダリアは、園内を彩ってくれた他のお花たちと一緒にたい肥化されます。そして、このたい肥は園内の花壇で使用され、次のお花を育ててくれます。



ダリア編
サステナブルな取組み
たきの花マルシェの
フラワーロスをなくそう！

